

町政を問う

一般質問
10人登壇

10月定例会では、10月23日・24日の2日間にわたり、10人の議員が一般質問をし活発な議論が展開されました。

質問議員 (掲載ページ)	質問事項
昆 清 (13ページ)	○無縁墓の現状について ○マイナンバーカードについて ○希望ヶ丘団地の環境整備について ○道路の段差解消の件について ○教員の勤務実態について ○ナラ枯れによる枯死木の伐採について ○海業について
佐々木 慶信 (14ページ)	○教育予算について ○防災について ○環境整備事業について ○郷土芸能保存について ○人口減少に伴う諸問題への対応について
阿部 吉衛 (15ページ)	○漁業の振興について ○高齢者の見守りに関して ○公営住宅の整備について
中屋 佳信 (16ページ)	○道の駅やまだ「おいすた」の開業に伴う交通安全対策について ○道の駅やまだ「おいすた」について
山崎 忠弘 (17ページ)	○企業誘致のための優遇制度の拡充及び新設について ○行政評価の導入について ○山田版「目安箱」の導入について
関 清貴 (18ページ)	○建設行政について ○放課後児童クラブについて ○山田中学校の校庭施設について ○がん患者の医療用補正具について ○水道未給水地区について
木村 洋子 (19ページ)	○物価高騰下の支援等について ○ALPS処理水の海への放出について ○廃校または廃校予定の校舎の利活用について ○生活道路の舗装化について ○補聴器購入費用の助成について
横田 龍寿 (20ページ)	○都市型スポーツ等整備推進事業について ○町議会議員選挙について ○町総合防災訓練について
菊地 光明 (21ページ)	○2023・2024年問題について ○事業振興について ○三陸鉄道について ○上・下水道整備について ○人口減少対策について ○看板について ○教育行政について
豊間根 信 (22ページ)	○道の駅やまだ「おいすた」の開業効果と今後の展開について ○荒川地区の養鶏場による地域への煙害被害に対する対応について ○防災対策について ○ChatGPT等の利活用への取組について ○山田北インターのフル化完成までの展望について

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについて所信を聞き、報告や説明を求め疑問点を質す(たず)ことです。議員の質問時間は1人20分以内で、町側の答弁時間は含みません。紙面の都合上、掲載できなかった一般質問は、令和6年3月下旬ころから議会ホームページ、図書館で閲覧可能となる予定です。